



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ラピーヌ

コード番号 8143 URL <http://www.lapine.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市川 雅邦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長

(氏名) 尾崎 史照

TEL 06-6358-2256

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	8,600	△0.9	382	△11.2	395	△7.1	359	△18.6
26年2月期第3四半期	8,679	—	430	—	425	—	442	—

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 389百万円 (△24.1%) 26年2月期第3四半期 512百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	15.46	15.27
26年2月期第3四半期	18.86	18.71

(注) 平成25年2月期より決算期を毎年3月20日から毎年2月末日に変更しております。これに伴い、平成26年2月期第3四半期(平成25年3月1日から平成25年11月30日まで)と比較対象となる平成25年2月期第3四半期(平成24年3月21日から平成24年12月20日まで)の期間が異なるため、平成26年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第3四半期	12,363	7,797	62.9	334.09
26年2月期	11,723	7,446	63.4	319.31

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 7,772百万円 26年2月期 7,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	△0.6	140	△7.2	150	6.7	100	△32.7	4.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期3Q	27,670,642 株	26年2月期	27,670,642 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年2月期3Q	4,405,428 株	26年2月期	4,401,465 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期3Q	23,266,801 株	26年2月期3Q	23,439,466 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済環境は、政府・日銀による経済・金融政策を背景として、企業収益の回復と雇用環境の改善により、景気は緩やかな回復基調にありましたが、消費税増税後の消費の戻りは鈍く、また円安の進行に伴う原材料をはじめとする輸入物価上昇の影響から、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属するアパレル業界におきましては、9月以降の気温の低下に伴い、秋物実需期の店頭がやや持ち直したものの、消費税増税後の消費者の防衛意識は依然高く、当社グループを取り巻く経営環境は、依然として予断を許さない状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループにおいては、持続的安定成長の実現のための取組みを積極的に推進、顧客満足度の高いサービスの提供による卸売事業の収益改善と小売事業の拡大、経営効率改善の施策を展開してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は86億円（前年同期比0.9%減）となり、損益面におきましては、営業利益は3億82百万円（前年同期比11.2%減）、経常利益は3億95百万円（前年同期比7.1%減）となりました。また、四半期純利益は、前期計上の投資有価証券売却益の影響がなくなったことから、3億59百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

セグメント別の業績の概要は次のとおりであります。

<卸売事業>

ブランドグループ別の事業部制のもと、卸売事業の安定的収益確保を目指して、専門店、百貨店お得意先との取組みを重視した営業活動に努めるとともに、取扱いブランドの価値向上につながる商品開発に努めてまいりましたが、消費税増税後の個人消費の戻りは鈍く、当第3四半期連結累計期間の売上高は67億65百万円（前年同期比1.5%減）となりました。また、営業利益は採算性を重視した営業活動に努めた結果、4億56百万円（前年同期比18.8%増）となりました。

<小売事業>

当第3四半期連結累計期間中に、当社及び子会社の株式会社ベルラピカの直営小売店合計4店を出店、同2店を退店し、同期期末の運営店舗数は合計43店となりました。

店舗毎の店舗特性や立地条件に合わせた商品品揃えの最適化策に加え、魅力ある販売促進策実行により、お客様満足度の向上と新規顧客開拓に取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は18億27百万円（前年同期比1.2%増）となりましたが、新規出店のイニシャルコスト負担を吸収するまでには至らず、営業損失は61百万円（前年同期は59百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億40百万円増加し、123億63百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1億13百万円があった反面、商品及び製品の増加4億64百万円、受取手形及び売掛金の増加3億42百万円があったことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて2億88百万円増加し、45億65百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加1億86百万円があったことによるものです。

また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億51百万円増加し、77億97百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が3億13百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の通期連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境並びに当第3四半期連結累計期間の業績進捗状況を踏まえ、平成26年10月10日に公表いたしました業績予想を下方修正いたしました。その詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,261,729	1,148,047
受取手形及び売掛金	1,402,564	1,744,696
商品及び製品	2,165,505	2,629,811
仕掛品	266,930	182,380
原材料及び貯蔵品	58,653	73,329
繰延税金資産	180,417	186,494
その他	139,489	197,136
貸倒引当金	△2,380	△2,940
流動資産合計	5,472,911	6,158,955
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,406,397	1,358,247
機械装置及び運搬具（純額）	26,246	25,475
土地	3,341,243	3,341,243
その他（純額）	95,618	111,797
有形固定資産合計	4,869,505	4,836,762
無形固定資産		
その他	23,374	22,645
無形固定資産合計	23,374	22,645
投資その他の資産		
投資有価証券	571,834	531,838
差入保証金	700,246	724,691
その他	169,262	131,368
貸倒引当金	△83,597	△42,597
投資その他の資産合計	1,357,745	1,345,301
固定資産合計	6,250,625	6,204,709
資産合計	11,723,537	12,363,665

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	835,740	871,458
1年内返済予定の長期借入金	561,084	701,084
1年内償還予定の社債	60,000	—
未払金	448,388	450,717
未払費用	42,373	75,766
未払法人税等	60,946	39,201
返品調整引当金	91,500	110,500
ポイント引当金	18,564	26,057
資産除去債務	3,230	1,124
その他	78,940	181,832
流動負債合計	2,200,768	2,457,743
固定負債		
長期借入金	1,704,890	1,751,577
退職給付引当金	182,821	144,669
資産除去債務	65,634	68,793
その他	123,012	143,141
固定負債合計	2,076,358	2,108,180
負債合計	4,277,126	4,565,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,354,021	4,354,021
資本剰余金	2,021,378	2,021,378
利益剰余金	1,456,166	1,769,418
自己株式	△537,338	△537,726
株主資本合計	7,294,228	7,607,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,018	164,313
繰延ヘッジ損益	△2,091	1,205
その他の包括利益累計額合計	135,926	165,519
新株予約権	16,256	25,130
純資産合計	7,446,410	7,797,741
負債純資産合計	11,723,537	12,363,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	8,679,427	8,600,282
売上原価	4,582,769	4,555,944
売上総利益	4,096,657	4,044,337
販売費及び一般管理費	3,666,049	3,661,929
営業利益	430,607	382,408
営業外収益		
受取利息	3,261	5,587
受取配当金	7,955	7,889
為替差益	11,802	10,182
その他	16,121	28,542
営業外収益合計	39,141	52,201
営業外費用		
支払利息	32,943	31,805
その他	11,123	7,342
営業外費用合計	44,066	39,147
経常利益	425,682	395,462
特別利益		
固定資産売却益	—	42
投資有価証券売却益	55,310	6,437
事業所閉鎖損失戻入額	—	2,465
特別利益合計	55,310	8,945
特別損失		
固定資産除売却損	4,048	2,428
投資有価証券売却損	1,798	—
減損損失	1,285	1,007
事業所閉鎖損失	1,457	0
その他	—	30
特別損失合計	8,590	3,466
税金等調整前四半期純利益	472,402	400,941
法人税、住民税及び事業税	61,818	49,198
法人税等調整額	△31,536	△8,047
法人税等合計	30,282	41,151
少数株主損益調整前四半期純利益	442,120	359,790
四半期純利益	442,120	359,790

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	442,120	359,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,725	26,295
繰延ヘッジ損益	△998	3,297
その他の包括利益合計	70,726	29,592
四半期包括利益	512,846	389,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	512,846	389,383
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	卸売事業	小売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,871,703	1,805,848	8,677,551	1,876	—	8,679,427
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,871,703	1,805,848	8,677,551	1,876	—	8,679,427
セグメント利益又は損失(△)	384,252	59,738	443,991	△13,383	—	430,607

(注) 1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	卸売事業	小売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,765,233	1,827,378	8,592,611	7,670	—	8,600,282
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,765,233	1,827,378	8,592,611	7,670	—	8,600,282
セグメント利益又は損失(△)	456,523	△61,633	394,890	△12,482	—	382,408

(注) 1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。